

元気いき
いき!

こども広報

2025.1.1

No.137

くまがや キッズ

KUMAGAYA
KIDS



も
く
じ

1p……夢・未来 熊谷ジュニア議会

2・3p……ウィークエンドサイエンス

4p……秋休みわくわく探検隊

5p……学校紹介

6p……ウインドオーケストラin熊谷

熊子連絵画展

7p……インフォメーション

8p……くまがやのしぜん

第19回

夢・未来 熊谷ジュニア議会



令和6年11月14日(木) 熊谷市議会本会議場

令和6年11月14日(木)市内16の中学校の代表32名がジュニア議員となり、「第19回 夢・未来 熊谷ジュニア議会」が市議会議場で開催されました。

実際の議場の議員席に座る代表たちは緊張の面持ちでしたが、議長に名前を呼ばれ大きな声で返事をし、演壇に向かい質

問をする姿は堂々としていました。

本議会同様に開始のブザーが鳴り、ジュニア議会が始まりました。ジュニア議員は、質問の前に今、自分が頑張っていることや好きなものを話す様子からは充実した中学校生活を過ごしているのが感じられました。質問は、自分たちの体験を通して考えた「通学路の安全」「食品ロス」「熱中症」「熊谷の魅力度アップ」などへの対策を求める内容でした。そして、質問すべてに共通していたのは熊谷のこれからを良くしたいという思いと周りの人々への思いやりの気持ちが込められていたことでした。それらの質問に小林哲也市長、野原晃教育長、熊谷市執行部役員の方々から、くわしくわかりやすい答弁がありました。

閉会后、小林市長と小島議長から講評をいただき、今後もいろいろな問題に関心を持って、それぞれの立場で熊谷のために尽くしてほしいとの言葉がありました。



【会議の様子】



【会議の様子】

中学生議員の純粋な思いがより良い未来につながるという期待に満ちた熊谷ジュニア議会でした。



ウィークエンドサイエンス



令和6年10月12日(土)

骨からわかること ～角や歯もあるよ～

別府体育館
別府公民館



今回は、動物の骨・歯・角を観察して、その動物が何か、どんな生活をしていたのか、動物の大きさはどれぐらいかなどを想像する体験をしました。



【ニシキヘビの骨と皮】

前半は、講師の関口先生、清水先生からヒントをもら

い、骨を見て動物の名前をあてるクイズをしました。

最初はよくわからずとまどう参加者も「奥歯が尖って

いるから肉食動物かな?」「角があるから、鹿だ!」と

答え出しました。ヘビの骨や皮、水牛の角、ダチョウの

卵など珍しいものをたくさん見ました。実際の動物の

骨や歯や角に触れて本物を感じることができました。



【キリンの骨を並べているところ】

観察した後、参加者は2グループに分かれて、体育館で「キリン」、「マンモス」、



「イルカ」、「ダチョウ」を担当し、骨の一部を自分たちで

並べました。「順番に並べると骨どうしぴったりつながる

よ!」という先生の言葉を聞いて、見本の図を見ながら

みんなで協力しながら並べました。骨を並べてみて、そ

の大きさから全体の大きさを想像しました。最後は、み

んなで「クジラ」の骨を並べました。クジラの骨の大きさ

に驚き、骨を持って自分と比べたり、一緒に記念写真を

と撮ったりしました。



【クジラの骨を並べているところ】

参加者からは、「本物の骨の重さや大きさに驚いた!」、

「知らなかった動物の骨の仕組みがわかり勉強になりました。」

「貴重な体験に感動した。」などの感想がありました。



ウィークエンドサイエンス



令和6年10月14日(月)

スポーツの日

バスで行く自然観察会
『赤城山の美しい自然を探る』

赤城山周辺

天候にも恵まれた今年の自然観察会。バスに乗り、赤城山に向かいました。今日一日、赤城山周辺の自然について教え



【小沼】



【覚満淵の木道】

てくださるのはサイエンスボラ

ンティアの小池博先生です。車中では、赤城山の歴史と山の名前を学びました。バスが赤城山に近づくと、段々になって広がる田んぼや牛舎など、わくわくする景色が広がっていました。赤城山の紅葉はまだ始まったばかりでしたが、色づくツツジやカエデ、リンドウの花など秋を見つけ、そして見上げたミズナラの本にヤドリギを見ることができました。

キラキラ輝く小沼の水面を見ながら、お弁当を食べました。昼食後、鳥居峠に向かい、峠からの美しい景色を見ました。その後、覚満淵の木道を慎重に歩き、小池先生の解説を聞きながら自然観察をしました。すれ違う人たちとあいさつを交わし進みました。

いろいろな場所で、「熊谷はどっち？」と小池先生から聞かれ、初めはそれぞれ違う方向を指さしていましたが、方向がわかるポイントを教えていただいたので、みんなだんだんわかってきました。

参加者からは、「植物の名前や由来を知ることができてよかった」、「ヤドリギを



【鳥居峠】



【ヤドリギの観察】

発見できてうれしかった」、「きれいな景色が見られてうれしかった」などの感想がありました。そして「また家族で来たいね」との声も聞かれました。

秋休み わくわく探検隊

荻野吟子探検隊

令和6年10月19日(土)

場所 大龍寺・荻野吟子記念館・光恩寺



大龍寺

埼玉県の三大偉人の一人で、公許登録女医第1号の荻野吟子のゆかりの地を探索しました。はじめに、幼少期に学んだのではないかとされる寺子屋があった大龍寺を訪ねました。住職さんより、農作業の手伝い等で子供が学ぶ機会がなかった時代に、熱心に学んだと伝えられていると聞きました。



渡し船

次に生誕の地である荻野吟子記念館へ行きました。「阿うんの会」の方の説明で、吟子さんの歩んだ道をたどりながら、医者を目指すきっかけや、女性が医者になる数々の困難にも負けずに免許を取得し、女性の地位向上に貢献するなど、波乱に満ちた一生を知りました。

最後に葛和田から群馬県の赤岩まで利根川を渡し船に乗って光恩寺に行きました。住職さんの案内で、吟子さんの生家にあった長屋門が移築されていて、当時のしっくい壁の作りを見たり、本堂の天井龍図や板碑、阿弥陀三尊像の重要文化財も見学したりしました。

参加者からは、「船に乗って群馬に行けて楽しかった!」、「荻野吟子を知ることができて良かった!」などの感想がありました。



荻野吟子記念館



光恩寺

熊谷歴史探検隊 パート2

令和6年10月20日(日)

場所 高城神社～熊谷寺探検

熊谷歴史探検隊パート1に続いて、小池博先生をはじめ、熊谷市郷土文化会の方々と、高城神社(胎内くぐり、酉の市などで親しまれている)から八木橋まで歩いて熊谷の歴史をたどりしました。

高城神社は奈良時代以前に創られた大変歴史のある神社です。皆でお参りしてから境内を探索しました。



八木橋デパート入回

次に向かったのは千形神社。明治時

代にはそこに熊谷町役場がありました。その門柱だけが今も残っています。当時の素敵な木造の町役場の写真を見せていただき、かつての姿を思い浮かべることができました。

次は、熊谷寺とその隣にある奴稻荷神社。どちらも熊谷次郎直実と深く関わりのあるところで、直実の生涯や直実に関する伝説を知ることがで

きました。奴稻荷は子育ての風習と結びついた神社でもあり、かわいい子連れの狐の石像が印象的でした。

最後は旧中山道が通る八木橋デパートへ。入口には「旧中山道跡」の碑が立っています。かつて中山道だったところがそのまま店内の通路になり街道の面影を残しています。中山道だった頃を想像しながら皆で歩いて探検を終えました。

参加者からは、「町中の普段通っている場所にいろいろな歴史が残っていることがわかり面白かった」、「熊谷の歴史についてもっと知りたくなった」などの感想がありました。



高城神社



熊谷寺

がっこう きょういく ちくひょう
学校教育目標

「わたしが誇るまち 熊谷に学ぶ 日本一の荒中生」

荒川中学校は、今年で開校78年となり、熊谷市で最も歴史の長い中学校です。学校教育目標にもある「日本一の荒中生」とは、「ナンバーワン」を目指して本気で取り組むことができ、他と比べることができない「オンリーワン」のかけがえのない存在であるという意味が込められています。第77期生徒会スローガンは「Make a smile ～力を合わせて荒中の輪を広げよう～」です。様々な個性を尊重し、笑顔を増やしながらか、一つの方向を向いて団結する学校を目指しています。

特色① 日本一の熱中症対策

熱中症予防声かけプロジェクトである「ひと涼みアワード」で2022、23年と2年連続で、トップランナー賞を獲得し、暑さ対策日本一となりました。環境委員会が中心となりゴーヤのグリーンカーテンとよしずを設置し、保健委員会が中心となって作成した熱中症対策検定では、熱中症の予防や、熱中症になってしまったときの対応など、日本一の暑さと上手に付き合っていく方法を身につけています。



特色② 地域ボランティア活動

今年の4月は、生徒会長が一日警察署長に任命され、生徒会本部役員が、熊谷警察署の協力のもと、ニッソーモール前で自転車のヘルメット着用を呼びかけました。5月には、各クラスの評議員と委員長で構成される生徒評議会のメンバーが、熊谷警察署と交通安全を呼びかける活動に参加しました。また、安全委員は、9月に熊谷警察署、秩父警察署、秩父鉄道と連携し、交通安全啓発活動に参加しました。



特色③ うちわ祭

うちわ祭でお囃子の演奏にたくさんの生徒が参加しています。お祭りが近づく7月には、放送委員が、給食の放送で地域のお囃子を流し、全校生徒が地域の文化に触れ、学校全体からお祭りへのワクワク感が高まっていく雰囲気を感じられました。また、体育祭では、荒川区のお囃子会と連携し、お囃子の演奏を披露しました。お祭りを通して地域との交流を深めています。



だい き せい と かい ほん ぶ やく いん こしたに ゆう き き もと ゆ あん ひろさわ あい り あら い こ こ あ おお え ちも か あい せい じ とみ た さ な
第77期生徒会本部役員 越谷悠生 木本侑杏 廣澤愛梨 新井心彩 大江百花 藍 惺慈 富田紗愛

2024 ウインドオーケストラin熊谷

令和6年10月6日(日) 熊谷文化創造館「さくらめいと」

熊谷文化創造館さくらめいと太陽のホールにて、「2024ウインドオーケストラin熊谷」が行われました。全16団体が出演し、市内小・中学校からは、7団体が出演しました。どの団体も、緊張しながらも練習した成果を発揮し、すばらしい演奏を披露してくれました。クラシックやJ-POP、映画音楽、なつかしい名曲など、様々なジャンルの曲を聴くことができ楽しい時間になりました。



籠原小金管バンド



玉井中吹奏楽部



妻沼西中吹奏楽部



三尻中吹奏楽部



江南中吹奏楽部



荒川中吹奏楽部



富士見中吹奏楽部



第45回 熊子連絵画展

令和6年11月23日(土)・24日(日) 妻沼展示館・妻沼中央公民館

熊谷市子ども会育成連絡協議会(熊子連)主催による第45回熊子連絵画展が行われました。妻沼展示館大展示室に約750点の応募作品が展示されました。うちわ祭りや熊谷花火大会など夏休みの思い出を題材として数多く描かれていました。来場したみなさんは、夏の思い出を振り返りながら鑑賞していました。



妻沼中央公民館大会議室で24日に表彰式が行われました。金賞を受賞した15名と銀賞を受賞した各子連代表者が表彰されました。表彰式では、審査委員長の森清先生から、受賞した一人一人に講評をいただきました。

熊谷市立熊谷図書館

お申し込み・問い合わせ
〒360-0036 埼玉県熊谷市桜木町 2-33-2
TEL 048-525-4551 FAX 048-525-4552
URL <https://www.kumagayacity.library.ne.jp/>

おはなし会

日時 第2、第4土曜日 11:00～11:30
(2月は工事休館のため第4は中止)
内容 いろいろなおはなしや絵本を楽しむ会です。
対象 4歳～小学生のひとりで聞ける子ども
(保護者入場可)
場所 視聴覚室(2階) 費用無料 定員なし
申込期間・方法 申し込みはいりません。始まる時間の5分
前までに2F視聴覚室に来てください。

ちいさいこのおはなし会

日時 第3金曜日10:00～10:30、11:00～11:30
(2月は工事休館のため中止)
内容 いろいろなわらべうたや絵本を楽しむ会です。
対象 乳幼児と保護者
場所 視聴覚室(2階) 費用無料 定員なし
申込期間・方法 申し込みはいりません。始まる時間の5分
前までに2F視聴覚室に来てください。

熊谷市立妻沼図書館

お申し込み・問い合わせ
〒360-0202 埼玉県熊谷市妻沼東 1-1
TEL 048-588-6878 FAX 048-588-6054

おはなし会

日時 第2土曜日 11:00～11:30
内容 いろいろなおはなしや絵本を楽しむ会です。
対象 4歳～小学生のひとりで聞ける子ども
(保護者入場可)
場所 おはなし室 費用無料 定員なし
申込期間・方法 申し込みはいりません。始まる時間の5分
前までにおはなし室に来てください。

ちいさいこのおはなし会

日時 第1、3木曜日 11:00～11:30
(1月は第3週のみ)
内容 いろいろなわらべうたや絵本を楽しむ会です。
対象 乳幼児と保護者
場所 おはなし室 費用無料 定員なし
申込期間・方法 申し込みはいりません。始まる時間の5分
前までにおはなし室に来てください。

埼玉県立熊谷図書館

お申し込み・問い合わせ
〒360-0014 埼玉県熊谷市箱田 5-6-1
TEL 048-523-6291 FAX 048-523-6468
Mail lib-shicho@pref.saitama.lg.jp
URL <https://www.lib.pref.saitama.jp/>

おはなし会

日時 第2、3、4土曜日 14:30～15:00
内容 いろいろなおはなしや絵本を楽しむ会です。
対象 ひとりで聞ける子ども・親子
場所 1F 鑑賞室
費用 無料
申込期間・方法 申し込みはいりません。始まる時間の5分
前までに1F子ども読書室に来てください。

熊谷市立大里図書館

お申し込み・問い合わせ
〒369-0101 埼玉県熊谷市津田 1-1
TEL 0493-36-1126 FAX 0493-39-0066

おはなし会

日時 第3土曜日 11:00～11:30
内容 いろいろなおはなしや絵本を楽しむ会です。
対象 4歳～小学生のひとりで聞ける子ども
(保護者入場可)
場所 おはなしコーナー
費用 無料 定員なし
申込期間・方法 申し込みはいりません。始まる時間の5分
前までにおはなしコーナーに来てください。

熊谷市立江南図書館

お申し込み・問い合わせ
〒360-0107 埼玉県熊谷市千代 325-1
TEL 048-536-6303 FAX 048-536-6377

ちいさいこのおはなし会

日時 第2・4土曜日 11:00～11:30
内容 いろいろなわらべうたや絵本を楽しむ会です。
対象 乳幼児と保護者
場所 おはなし室
費用 無料 定員なし
申込期間・方法 申し込みはいりません。始まる時間の5分
前までにおはなし室に来てください。

荒川大麻生公園(県生態系保護協会)

お申し込み・問い合わせ
〒330-0802 埼玉県さいたま市大宮区宮町
1-103-1 YKビル5階(指定管理者所在地)
TEL 048-645-0570 FAX 048-647-1500
URL <http://www.eco-saitama.or.jp/activity/shitei/oaso/index.html>

大麻生自然塾 「赤い鳥に青い鳥・冬鳥探検ウォーク」

日時 1月18日(土) 10:00～12:30
内容 生きものに詳しいスタッフとともに荒川大麻生公園
を歩く自然観察会。今回は、冬枯れに映える冬鳥
を探します。
対象 小学校高学年～大人(小学生は保護者同伴)
場所 荒川大麻生公園
費用 1人300円 定員10名
締め切り 1月17日(金)
申込期間・方法 12月2日(月)より、平日午前9時から午後
5時の間に電話で(要事前申込)
集合・解散:公園自由広場駐車場
持ち物:飲み物、帽子、タオル、長袖・長ズボン、
観察道具(あれば)

大麻生自然塾 「火入れ跡の芽生え・冬鳥探検ウォーク」

日時 2月8日(土) 10:00～12:30
内容 生きものに詳しいスタッフとともに荒川大麻生公園
を歩く自然観察会。冬が深まった公園でバード
ウォッチング!
対象 小学校高学年～大人(小学生は保護者同伴)
場所 荒川大麻生公園
費用 1人300円 定員10名
締め切り 2月7日(金)
申込期間・方法 1月6日(月)より、平日午前9時から午後
5時の間に電話で(要事前申込)
集合・解散:公園自由広場駐車場
持ち物:飲み物、帽子、タオル、長袖・長ズボン、
観察道具(あれば)

わくわく野あそび隊 「みんなでひみつ基地づくり」

日時 2月23日(日) 10:00～12:00
内容 荒川大麻生公園の自然を五感をつかって全身で
感じましょう。木の枝や枯草を集めて、森の中に
秘密基地を作ろう!
対象 3歳～小学6年生(保護者同伴)
場所 荒川大麻生公園
費用 1人300円 定員30名
締め切り 2月21日(金)
申込期間・方法 2月3日(月)より、平日午前9時から午後
5時の間に電話で(要事前申込)
集合・解散:公園自由広場駐車場
持ち物:飲み物、帽子、タオル、長袖・長ズボン、
軍手

わくわく野あそび隊 「水中の世界をのぞいてみよう」

日時 3月23日(日)
①10:00～12:00 ②13:00～15:00
内容 荒川大麻生公園の自然を五感をつかって全身で
感じましょう。川や池の中にする生きものたちを
観察します。
対象 3歳～小学6年生(保護者同伴)
場所 荒川大麻生公園
費用 1人300円 定員各30名
締め切り 3月21日(金)
申込期間・方法 3月3日(月)より、平日午前9時から午後
5時の間に電話で(要事前申込)
集合・解散:公園自由広場駐車場
持ち物:飲み物、帽子、タオル、長袖・長ズボン、
観察道具(あれば)



くまがやのしぜん

正月にかざる 南天や万両、千両など



冬に赤い身をつける①ナンテン(南天)や②マンリョウ(万両)、③センリョウ(千両)、④ヤブコウジ(十両)などは、昔から縁起の良い植物とされた。赤い色には魔除け、厄除け、病除けの力があるとし、①ナンテンは難転(困難をなくす)として、赤い実がつく枝を飾り、赤飯などの料理には毒除けとして葉を添える習慣がある。②万両や③千両、④十両は大金(財宝)につながると言われて、②万両や④ヤブコウジは盆栽の鉢花で、③千両は切り花として飾られる。

これらの植物は、温暖な地方に自生する常緑低木で、①ナンテンは日当たりに、③センリョウは明るい木陰に、②マンリョウと④ヤブコウジは暗い木陰に自生する。赤い実は小鳥たちの好物でよく食べられるが、硬いタネは糞になって地上に落ちると、発芽して成長する。

	①	②	③	④
わめい 和名	ナンテン(南天)	マンリョウ(万両)	センリョウ(千両)	ヤブコウジ(十両)
かめい 科名	めぎ科	さくらそう科	せんりょう科	やぶこうじ科
				
せたけ 背丈	3mぐらいまで	1mぐらいまで	90cmぐらいまで	30cmぐらいまで
み 実	ぶさじょう 房状につく	はしたさ 葉の下に下がる	はうえ 葉の上につく	はしたこ 葉の下に2~5個

情報提供：小池 博 先生(熊谷市郷土文化会会長)

編集後記

あ
明けましておめでとうございます。2025年が始まりました。

今年はどんな事にチャレンジしますか。

4月から10月まで「大阪・関西万博」が開催されます。たくさんの国が参加し情報を発信します。どんな祭典になるのか楽しみです。今年も宜しくお願いします。

ささき まさみ なくも ようこ
佐々木 匡美 南雲 葉子
いとう なおこ ゆもと ゆりこ
伊藤 直子 湯本 百合子
きくた くみこ かみしま えり
菊田 久美子 神嶋 恵里
まきの よしえ
牧野 叔英

令和7年1月1日発行 ※おたよりをお待ちしています。(ハガキかメールで下記まで)

〒360-8601 熊谷市宮町二丁目47番地1 熊谷市子どもセンター(熊谷市教育委員会社会教育課内)
☎048-524-1111(内線394) ☎048-525-9330 eメール shakaikyoiku@city.kumagaya.lg.jp

この「くまがやキッズ」は、16,000部作成し、印刷経費は、一部12.1円です。